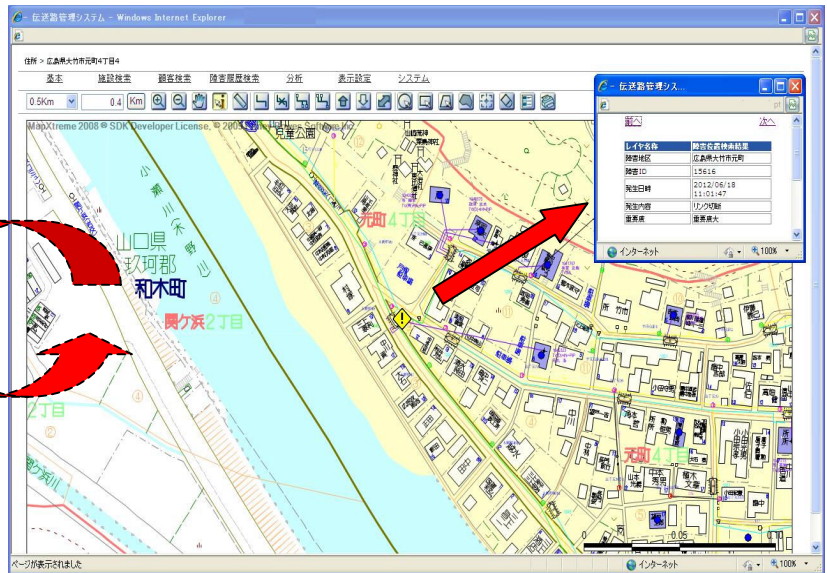
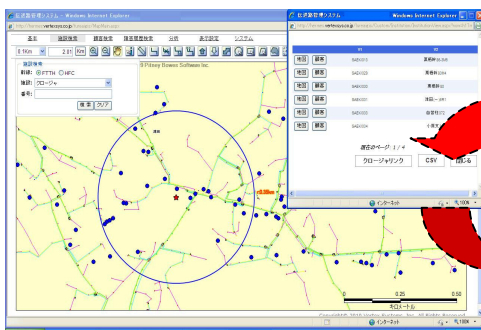


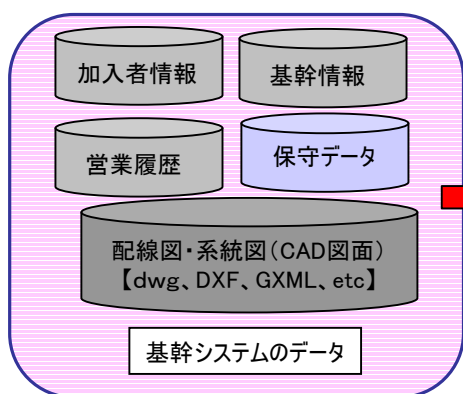
伝送路管理システム Transmission Channel Management GIS

『CATV 伝送路監視システム』と『Web-GIS』とのリアルタイム連携
障害発生箇所と影響範囲を瞬時に捉える、**統合型伝送路管理システム**！！

サービスと品質管理の向上！
迅速な障害対応を実現！



システム概要



地図・統計データ

統合型GIS
伝送路管理システム

■ 基幹システムデータの主題図表示

問題エリアの発見

■ エリアとポイントを重ねる

原因の究明

■ 条件検索

ターゲットの絞り込み/迅速対応へ

■ 統計データと顧客データの相関分析

営業支援と顧客サービス向上へ

Web-GIS管理システム が提供するソリューション

1. 光・同軸 伝送路監視システムとの連携

- ・監視システムが障害を検知し発報すると、XMLファイルまたはSNMPトラップをGIS宛てに送信する。
これを受信したGISは、提供された光路長に基づいて地図上の位置をピンポイントで表示。
- ・GISは、基幹障害発生の情報より位置を特定して地図上に表示し、迅速な復旧対応作業の支援を行う。

2. CADシステム連携

- ・CADデータ変換連携処理: CADで設計されたDWGデータファイルの更新差分データを集約端末でGISデータに変換。
- ・データ更新管理機能: ルート、機器一覧等の整合性チェック、データバックアップを行い更新状況ログを作成。

3. 加入者管理システム連携

- ・建物番号/建物枝番をキーに顧客情報と連携し、各種属性データをGIS上で集合住宅別、住戸別などで視覚的に表示。
- ・加入者の詳細情報より、加入状況を地域別、集合棟別に集計し計数管理や営業支援が可能。

4. 具体的な行動計画に

本システムは、GISをベースに基幹システムとの統合連携を図り、光ケーブル設備の効率的かつ正確に維持管理するシステムの構築を目的とする。光ファイバ線路設備の系統情報/線路及び線路周辺のルート情報/線路設備が有する属性情報/などをデータベース化して統合一元管理し、これらを地図上に展開することにより、運用管理の効率化、省力化を図る。

システム機能

1. 伝送路監視システムとの連携

GISは、監視システムが作成するケーブルルートを受信し、両システムの同期を保つ。基幹障害発生の情報より位置を特定して地図上に表示し、迅速な復旧対応作業の支援を行う。

2. CADシステム連携

設備図による設置場所の検索、ルート図による線路設備の検索・表示、任意条件検索(名称・仕様で検索)、任意ポイントから上下流検索を行い、関連機器、引込み対象の加入者等を地図上に表示し、検索結果リストをCSVデータ出力する。

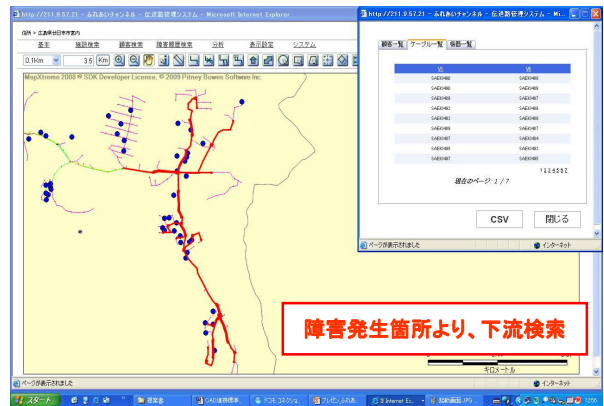
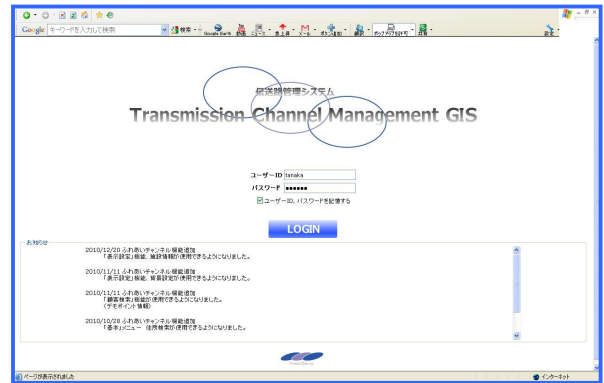
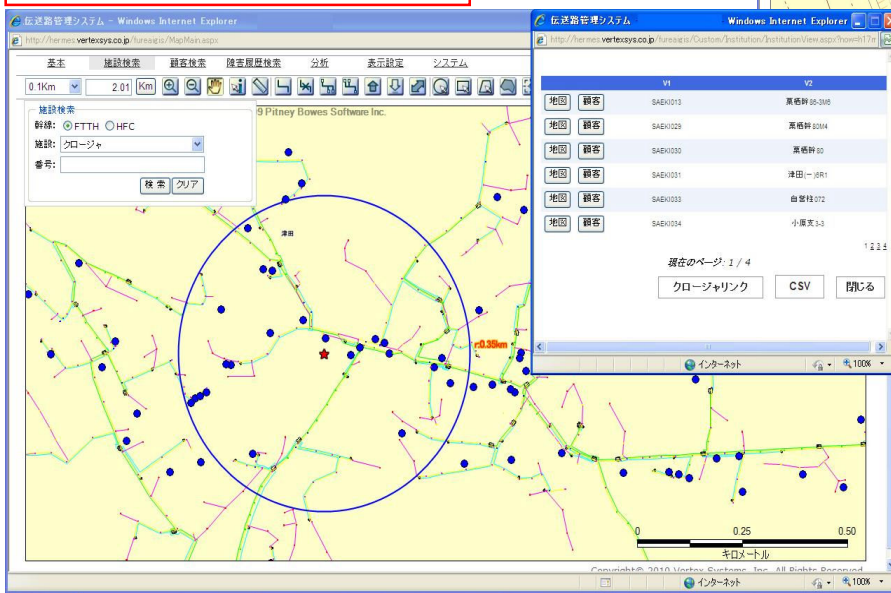
3. 加入者管理システムとの連携

GIS機能を最大限に有効活用し、各種統計データと加入者管理で保有している顧客データとの複合分析を行う。
顧客分布、顧客属性と地理的要因を把握し、顧客獲得の拡大、最適保守・サポートルートの見直し等の営業支援への展開を行う。

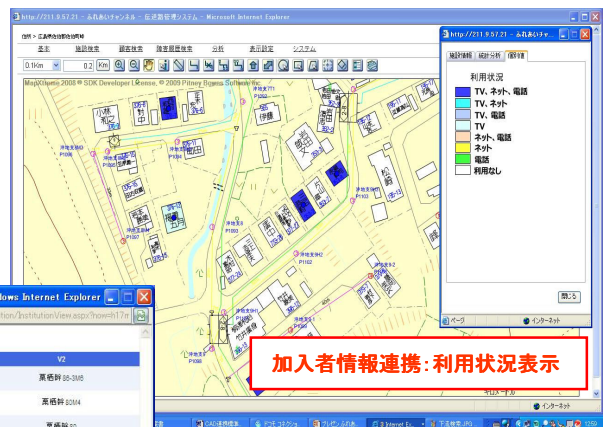
4. 簡単操作で多彩な検索機能

簡単なボタン操作で、見たいエリアの、見たい情報を表示。
地図上で範囲指定を行い、各種機器、顧客ポイントに対して、任意に検索条件の指定が可能。
コードや文字、年月日による期間、AND、OR検索を駆使する。
複数のDBに跨って行う「複合検索」が可能。
基幹システムで別々に生成管理されているデータが、この機能により、あたかも一体となったデータのように扱われ、より多い選択肢の中から、ターゲットの抽出が可能。

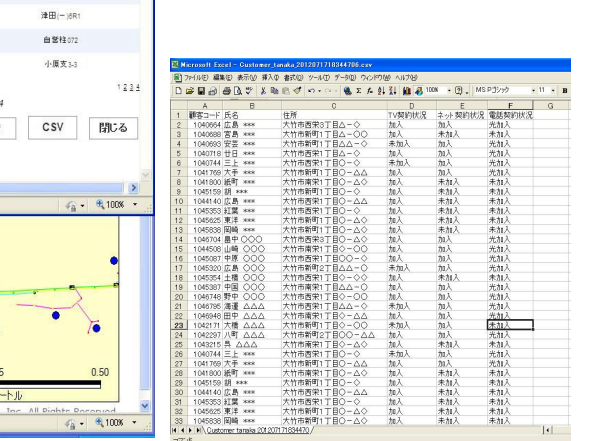
同心円検索、機器検索、結果リスト、CSV出力



障害発生箇所より、下流検索



加入者情報連携: 利用状況表示



<販売>

<開発元>

株式会社バーテックスシステム
 〒112-0002 東京都文京区小石川5丁目2番2号
 tel 03-5689-9898 fax 03-5689-9705
 (福岡営業所)
 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目19番17号
 トーカン博多第5ビル905号室
 tel 092-483-2552 fax 092-401-5024

